

歯・口の健康の保持増進のため自ら進んで取り組む児童の育成

川崎市立西丸子小学校

「自ら考え 正しく判断し 進んで実践する子」を学校教育目標に掲げ、学校歯科医や保護者と連携しながら、歯と口の健康づくりに取り組んでいます。

長年にわたる実践の積み重ね

平成20年から歯科保健活動に力を入れており、給食後の歯みがきタイムや学校歯科医による歯みがき指導、保健委員会の歯みがき指導、歯みがき大会参加、年2回の歯科健診などに取り組んでいます。



平成29年度 実践内容

- ① 学校歯科医による歯みがき指導
- ② 児童保健委員会 歯みがきタイム

毎月8のつく日に保健委員が歯の模型を使い、1年生に給食後の歯みがき指導を行っています。



- ③ 給食 カミカミメニュー

よくかんで食べることを意識してもらうために毎月自校献立のカミカミメニューをいれてもらっています。

- ④ 歯みがきカレンダー

歯みがきの意識を高めるため、毎月保健委員会が作成しています。

- ⑤ 給食試食会参加

1年生保護者のみなさんに児童保健委員会が歯みがきタイムの紹介をしました。

- ⑥ 図書室で歯に関する本を紹介

読み聞かせボランティアのみなさんに6月と11月に図書館で「歯」の本の特集をしてもらいました。

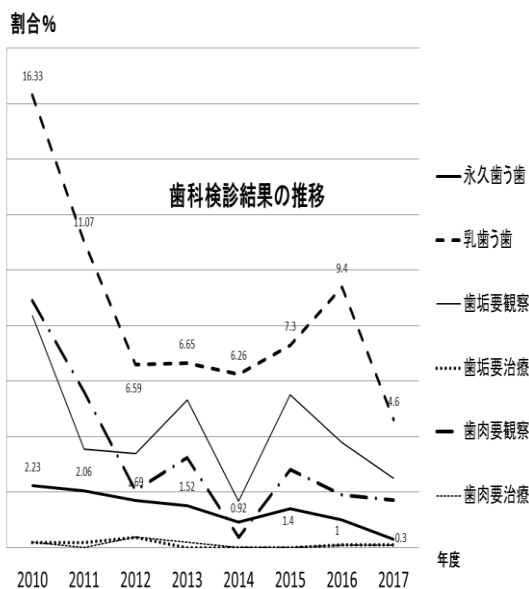


- ⑦ 食育

よくかんで食べることで健康な体をつくるために大切なことなどを、栄養士の先生と4年生と一緒に学習しました。

- ⑧ カミカミアンケート実施

いつもよくかんで食事をしているかなど全校児童にアンケートを実施し、学校保健委員会で児童保健委員会が報告しました。



各学年での重点的な取り組み

1年	第一大臼歯のかみ合わせをきれいにみがこう
2年	前歯の外側をきれいにみがこう
3年	前歯の内側をきれいにみがこう
4年	小臼歯をきれいにみがこう
5年	犬歯をきれいにみがこう
6年	歯や歯肉の健康を考えてみがこう